



2021-2022年度 国際ロータリーのテーマ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
2021-2022年度 国際ロータリー会長
シェカール・メータ
RI2630地区 岐阜東濃グループ



中津川ロータリークラブ

会長の時間



2021-22年度
中津川ロータリークラブ

会長 齊藤 隆

例会プログラム コロナウイルス感染予防の為休会

- 休会 8月 26日(木)普通例会 卓話/会員増強委員会
 - 休会 9月 2日(木)普通例会 卓話/社会奉仕委員会
 - 休会 9月 7日(火)ガバナー公式訪問 3RC合同例会
 - 休会 9月 16日(木)中津川RC・センターRC合同例会
- ※8/26, 9/2の卓話は、紙上卓話に変更し会報に掲載

皆さんこんにちは。

8月5日にやっと例会での食事を再開した途端、再び新型コロナウイルスの陽性者急増で例会を休会せざるを得なくなりました。

新型コロナウイルスに伴う国及び県の対応は、8月20日から発令された「まん延防止等重点措置」に続き8月27日～9月12日の期間「非常事態宣言」の対象地域に指定されました。中津川市の陽性者数も今年1月～7月までで94人でしたが、8月だけでなんと236人に急増致しました。この様な状況下でどうするかと協議を重ねましたが、国・または県の指導を鑑み、活動休止の決定を致しました。

急遽中止にした例会においては、8月26日では、8月が会員増強月間、また今期7月入会の新会員がいなかったという事で、波多野会員増強委員長より何とか来年1月入会の会員を勧誘すべく、卓話を通じて皆様をお願いをする予定でした。また9月2日の例会では、後藤社会奉仕委員長に今期の活動の計画と今年設立20周年を迎える中津川少年少女合唱団についての卓話をして頂く予定でした。

また9月7日には浦田ガバナーに訪問いただく3クラブ合同例会。9月16日のセンタークラブとの合同例会では、両クラブとも台湾のロータリークラブとの姉妹提携をしていることから、台湾との関係強化を目的に設立された議員連盟「日華議員懇談会」会長の古屋圭司議員に台湾との友好また日本との関係についてのご講演をいただく予定でした。

どれも私達のロータリー活動にとって大変意義のある例会が開催できたであろうと残念でしかたありません。やむを得ない措置とは言え例会を中止にしたことを、メンバーの皆さまにはお詫び申し上げます。

さて8月中にみなさんの所にロータリー財団の年次基金寄付(EREY)の追加の振り込みのお願いが届いていると思います。既に振り込みを頂いたメンバーもいらっしゃると思います。お願い文にも記載しておりますが、改めて説明させて頂きます。

ロータリー財団の年次基金寄付(EREY)は、中津川ロータリークラブでは昨年まで目標額100ドルとして皆さんにお願いしておりました。しかし2630地区では3年前の2018～2019年度の木村ガバナーの時に目標額を150ドルに増額する事を地区決定致しました。この決定に伴い中津川ロータリークラブでも年次基金寄付(EREY)目標増額の検討がなされました。ところが中津川ロータリークラブではその2年前の2016～2017年度に会費の改定を行いそれに伴ってロータリー

財団年次基金寄付(EREY)10,000円(100ドル相当分)も会費納入時に同時の納入する事と決めただけで、この時期に再度年次基金寄付(EREY)を増額するのは時期尚早であると言う事、また地区からも積極的な増額の依頼がなかった為、もう少し他クラブの状況を見てからでも遅くないのではないかと理由で150ドル増額が承認されませんでした。

しかし地区決定から3年を経過した現在、2630地区の多くのクラブで年次基金寄付(EREY)が150ドル以上となっています。2019～2020年度で見ると2630地区の三重県の平均が152.2ドル、岐阜県の平均が134.9ドル、地区平均が142.6ドルです。東濃グループにおいても、8クラブの内の半分の4つのクラブが150ドル以上となっています。昨年度の2020～2021年度においては2630地区の約6割のクラブが150ドル以上となっており、平均は144ドルまで上がってきております。

以上の理由で、中津川ロータリークラブも今年度よりロータリー財団年次基金寄付(EREY)の目標額を150ドルに改訂いたしました。

ただ、先にも述べました通り中津川ロータリークラブのロータリー財団年次基金寄付(EREY)の納入方法は会費と同時に進行されており、従来の方法で増額するには運営規則の変更が必要となっています。そこで今年度は、増額の50ドル相当分以上を別途振り込みでお願いする事といたしました。それが最初に申し上げました、皆さんのお手元に送付させて頂いているロータリー財団の年次基金寄付(EREY)の追加の振り込みの件でございます。増額の趣旨をご理解いただき、メンバー皆さんにご協力頂く事をお願い申し上げます。

尚今期中にロータリー財団年次基金寄付(EREY)150ドル相当分を従来の方法で納入して頂けるように運営規則の改定を行い、来期に引き継いで行きたいと考えています。

さて、9月の例会が中止となり、次回の例会予定は10月14日です。8月5日に例会を開催してから実に10週間ぶりの開催となります。年度当初から申し上げておりますが、10月14日の例会はリアルとリモートを同時に行うハイブリットで開催する予定です。今後の活動の選択肢の一つとなれば良いと考えます。詳しくは改めてメンバー皆さんにお伝えいたします。

一刻も早く新型コロナウイルスが沈静化し、社会生活・企業活動はもちろんですがロータリー活動も再開できること祈るのみです。

メンバー皆さんにおかれましては、体調に十分ご留意して次回の例会でお会いできることを楽しみにしています。

9月のお祝い 結婚記念日

坂巻裕史君・智美さんご夫妻 9月 4日
 岡山彰宏君・悦子さんご夫妻 9月10日
 鈴木 力君・ひろ子さんご夫妻 9月12日
 鈴木康之君・由佳さんご夫妻 9月14日



前回の記録 8月5日

出席報告



例会運営委員
吉川義康君

ホームクラブ 出席率	42 / 65	64.62%
7月29日 補正出席率	52 / 65	80.00%

会員総数71名、出席免除者6名

メイキャップ

7月29日(木) 7月度理事会
2F役員室にて 13:35~ 14名出席

ニコボックス

本日の申告26.0ポイント
(累計224.5ポイント)



親睦委員
藤本文人君

- ★本日は、先週に引続き理事・委員長の就任挨拶です。委員長の皆様よろしくお願ひいたします。会長 齊藤隆君、副会長 佐藤好哉君 幹事 鈴木康之君
- ★今年度、理事・委員長の皆さん本日の例会よろしくお願ひします。 可児 力君
- ★今年度の理事・委員長のご活躍を祈念致します。 吉川義康君
- ★遅くなりましたが、齊藤会長の改革とリーダーシップを期待しています。 杉本 潤君
- ★米山奨学委員長をさせていただきます。よろしくお願ひします。 安藤正樹君
- ★食事美味しかったです。委員長の皆様のご活躍を祈念します。 酒井康孝君
- ★本日からコロナ対策を施しながら食事の提供を再開させていただきました。皆様の意見とコロナの状況を見ながら、出来るだけ通常の例会が行えるように努力していきますので、ご協力をお願いします。 志津竜良君
- ★お弁当の再開ありがとうございます。 林 栄治君

雑誌の紹介



情報研修委員長
林 彰君



8月 ロータリーの友・月信

米山記念奨学生 劉 曉川君 奨学金授与



劉 曉川君スピーチ



齊藤 隆会長

劉 曉川君

委員長就任挨拶



情報・研修委員長
林 彰君



会員増強委員長
R財団補助金小委員会委員
波多野一夫君



地域活動委員長
佐藤 均君



IDM委員長
小川剛弘君



財団担当委員長
市岡孝之君



米山奨学委員長
安藤正樹君

例会食事再開



食事会場：2階役員室にて

飛沫防止アクリルパネル



親睦委員によるセッティング



アクリル板を個々に設置して準備完了



食事風景



8月26日(木)コロナ感染拡大により
休会の為
会員増強委員会 紙上卓話



パスト会長
会員増強委員会委員長

波多野 一夫君

演題

『コロナ禍での会員拡大について』

皆さんこんにちは、中津川ロータリークラブの会員増強についてお話させていただきます。

今日現在、中津川クラブの会員数は、71名で、パスト会長が17名です。私の記憶では、8年くらい前までは50～60名くらいの会員でしたが、ここ数年で会員拡大の拡充に力を入れてまいりました。

中津川ロータリークラブは、世界に対して、日本に対して、地域に対して大変素晴らしい奉仕活動を行ってまいりました(例・レジストロ市への医療器具の支援・スリランカへの学費の支援・上海米山学友会の設立・東北震災への支援・青少年の育成事業等々) 大変素晴らしいクラブだと思います。また、自分たちの住む街の事を常に考えているクラブです。

中津川には、4クラブ(JC・ライオンズ・ロータリー2クラブ)の交流があり、情報交換の中から会員拡大を模索しています。

良くある話が、ライオンの子供はライオンとかロータリーの子供はロータリーとか言って、親が在籍していたりすると、それを理由に入会を拒否する方が見えますが、そこを何とか説得して会員拡大を行うべきだと思います。

あるクラブでは、JCとロータリークラブ両方の会員になっているクラブもあります。地区内外のロータリークラブに訪問する機会が多いので色々な情報が得られます。良くある話では、波多野ちゃん会員拡大の卓話に来てください・・・私は地区の財団委員会に出向しているのにと、でも頼まれると、すぐそのクラブに行ってしまう。

地区内でも会員数20人以下のクラブが7クラブもありました。会員数2人のクラブもありましたが今年度合併しました(私も地区役員として手をさしのべていましたが残念)。

会員拡大の方法・辞めさせない方法・会員を誘う方法等々説明しています。このコロナ過での会員拡大が重要です。・・・リニアが停まる街中津川・・・ 沢山の産業(企業・職業)が大変な時です。今、ロータリークラブだからできる事で、手をさしのべていきましょう。

最後に、良い企業には人が集まる・良いクラブには人が集まる・そんなクラブを目指して精一杯努力して参りましょう。ありがとうございました。



東京オリンピックの時に、歌舞伎で日本のピーアールが出来ないかと議員会館で国会議員に説明。



祭り男 伊勢神宮の式年遷宮に通町の人に混じって参加する。



第59期中津川ロータリークラブの例会で

伊賀上野忍者
渡辺美央さんと共演。



東濃歌舞伎中津川保存会の発表会に出演
絵本太閤記 十段目 加藤寅之助正清

9月2日(木) コロナ感染拡大により休会の為
社会奉仕委員会 紙上卓話



社会奉仕委員会委員長

後藤 大作君

演題

『10年間の社会奉仕活動事業と
 今年の取り組み』

社会奉仕委員会活動とは

「地域の諸問題に対して奉仕と提言の推進」

- 10年間の事業内容を分類すると・・・
- 周年の時にに行った事業の継続事業
 - 会長の思い入れからの単年度事業
 - その年の特別な状況解決のための事業

第57期 鈴木 正樹会長

郷土の豊かな自然を学ぶ講演会



市内de留学



防災体験フェスティバル



第58期 鳴海 申明会長

リアモーターカー工作教室の開催

現在市販されていないリアモーターを手作りすることで、未来の乗り物に対する興味を深め、模型で市民へのアピールをする



「野球から学ぶこと」
 山田久志講演会

中津川市少年野球連盟40周年への協賛



第55期 鈴木 力会長 55周年記念事業

市内de留学in 中津川

市内の小学校6年生を対象に、小規模校から大規模校へ1日体験留学。

- ・阿木小学校→福岡小学校
- ・高山小学校→坂本小学校
- ・南小学校 →山口・川上・田瀬・下野小学校



森の学校

・ひびのこづえさんといっしょに「森の虫をつくろう！」

・ダンスパフォーマンス「LIVE BONE」



防災運動会

地域防災力の向上に協力し、地域の子供たちと楽しく学ぶ防災・減災体験を行うことを目的として運動会として実施しました



子供たちの視察と交流in石巻

2012年8月3日～5日の3日間、中津川市少年少女合唱団の小学生から専門学校生30名と保護者が、東日本大震災の被災地、石巻市の各施設を視察・交流をする体験を行いました。子供たち一人一人が大震災の爪痕を見て、触れて被災地の方と交流をすることから、何かを感じ、插んでくれたことを確認しています。



第59期 波多野 一夫会長

「中津川KABUKIDSプロジェクト」
 歌舞伎体験ワークショップ



「少年少女合唱団15周年コンサート」への協力



第56期 可児 力会長

市内de留学



防災運動会



未就園児子育て交流会の支援



第60期 林 彰会長 60周年記念事業

体感!リアアのまち大相撲中津川場所 中日ドラゴンズ恩返し夢教室in中津川

恵那特別支援学校 自動・父兄60名を招待



体感!!ニアのまち大相撲中津川場所 中日ドラゴンズ恩返し夢教室in中津川




中津川ロータリークラブ
設立の周年記念事業 青少年育成事業
ニアのまち大相撲中津川場所
体感!!大相撲中津川場所


恵那特別支援学校 自動 父兄60名を招待




第61期 田口 義也会長

市内18小学校における備品等
転倒防止対策事業の実施
(防災士中津川会の協力)

防災講演会の開催

第62期 吉川 義康会長

今西和夫氏講演会
「健全なる少年を育てるスポーツの大切さ」

関正樹先生講演会
「学童期から思春期の子育て」




少年サッカー教室



中津川市民病院への体温計測器の寄贈



第63期 長野 和夫会長

冊子「中津川市の歴史と歴史上の
著名な人物」の作成

消防署へのアイソレータ寄贈




第64期 齊藤 隆 会長

社会奉仕委員会事業

「中津川青少年少女合唱団との企画の実施」

中津川青少年少女合唱団は中津川RCでも式典・懇親会等アトラクション他、55周年の際には、記念事業として「東日本石巻市被災地での子供たちによる視察と交流」では大きな活動をしていただきました。今年新型コロナウイルスの影響で合唱団の活動はままならない状況です。中津川の青少年少女の育成活動としての合唱団の活動が継続して行えることを推進していきます。

55周年記念事業
子供たちの視察と交流in石巻

「子どもたちの視察と交流」in石巻 現地での行程

- 8月3日(金) : 1日目
 - 21:45 中津川市役所前にて集合
 - 22:00 出発 車中にて睡眠
- 8月4日(土) : 2日目
 - 07:00 車中にて歌の練習
 - 09:00 中津川RCの方々と石巻市内で合流
 - 10:00 通所介護施設「七福デイサービス」にて第1回七福夏まつりに参加交流
 - 12:00 揚子江にて昼食
 - 13:30 障害者支援センター「こころ・さをり」にて夏まつりに参加交流
 - 17:00 松島遊覧船
 - 19:00 夕食
 - 20:00 1日を振り返ってのまとめ
 - 21:00 消灯
- 8月5日(日) : 3日目
 - 07:00 朝食
 - 08:30 ホテル出発
 - 09:30~石巻内被災地研修
開成仮設住宅・大橋仮設
女川・女川町立病院
がんばろう石巻の碑:千羽鶴、祈禱
 - 12:00 昼食
 - 13:00 石巻市を出発
 - 23:00 中津川着

8月4日(土) 活動報告



七福デイサービスの夏祭りに招待して頂き、参加しました。



老人施設の方や、近所の方が手拍子したり一緒に歌って下さいました。嬉しかったです。施設長の佐藤さんより「震災後、初めて大勢の方と一緒に歌えたので嬉しかったです」とおっしゃって下さいました。



水ふうせんや輪投げなど地元の方と一緒に楽しい時間を過ごしました。



津波の被害にあった「揚子江」で昼食を頂き、お店の方から歌のリクエストがあり、笠木透さんの歌「あなたが夜明けをつげる子供たち」を歌わせて頂きました。お店の方は涙を流しながら「感動しました」と声を掛けて下さいました。

8月5日(日) 活動報告



「がんばろうの碑」の前で、千羽鶴を捧げ献花・黙とうをしました。2日間の体験をして子どもたちは自分たちに何が出来るかを考えて自ら歌いたいと声上がり「負けないで」を歌いました。

第11回コンサートの様子

「子どもたちの視察と交流」 in石巻で実際に被災した現地へ行き、見て、感じて、体験したことを、中津川市のみなさんへの発表と報告をかねて第11回コンサートを行いました。

コンサート当日は歌と踊りを交えながら報告をしました。その報告しているとき、会場で聴いている方の中には涙を浮かべている方もいました。

私たちが被災地で学んできたことが、コンサートに来て頂いた方たちに伝わったことと思いません。



子どもたちの感想

小学校3年生 稲田 恵衣

いしのまきでの、ことは大人になってもみんなにつたえていきたいと思いました。

いしのまきのかつどうは、おわたけど、しえんぶっしとか生活ようひんなどをおくっていきたくと思います。ほかにも、じぶんたちに来ることをします。わたしたちは、石のまきのみなさんにえがおをもらいました。石のまきに行ったことは、ロータリークラブの人たちのおかげだから、ロータリーの人たちにとてもかんしゃしています。

小学校5年生 幸脇 実苗

石巻に連れて行ってもらった事を誇りに思います。ありがとうございます。私は笑顔で歌えて他の人たちにも元気を与えられて良かったです。みんなが頑張っているのも私も一生懸命生きていかないとします。

小学校6年生 稲田 萌衣

中津川市のロータリークラブの人達が、私達を石巻市に連れて行って下さり、「ありがとうございます。」とすごくお礼を言いたいです。そのおかげで、すごくいい第11回コンサートが出来て本当に良かったです。石巻市の事もたくさんお客さんに、知ってもらえて良かったうれしかったです。

そして、前よりも家族や友達や合唱団の仲間を大切に、石巻市の人の事を考えながら生活をしていきたいと思いました。

石巻市に行って良かったです。

中学校2年生 川原 彩

私は、今までこの生活が普通のことだと思っていました。でもこの生活この時間はきせきてきな特別なものであり普通ではありません。私たちの行って来た場所では、津波により多くの命がうしなわれました。私たちは生きていられることじたいきせきて、いつ、なにがあってもおかしくはないのです。だから、私は、この特別な時間をなにげなく過ぎていく時間にはしたくないと思います。自分が生きている今、この時を大切にしていきたいです。

■事業内容と課題■

事業として、合唱団の訪問メンバーの一部と再度10年前の訪問場所を訪問します。10年で変わった訪問先を10年経ったメンバーが、環境の変化を感じ今後の合唱団活動のための経験を積んでもらいたい。

デルタ株が広がる今、期限を決めて条件を設定することが必要です

- ・ 前回受入れてくれた施設が、受け入れを認めてくれるか？
- ・ 親、団員の安全な訪問のための条件は？

会員ニュース

東清 株式会社 吉村 敏博君

中津川市の東清
環境教育の一環で作品を募集
環境保全事業を展開し、社員の子や孫に
する中津川市駒場の働く家族の姿を描いて
「東清」(吉村敏博社)も、2台のバック
長が、「山や海が、一車にラッピング。
れいになり、喜んで、
自分の姿や動・植 組むSDGsの推進に
物」を描いた、社員向け、環境教育の一環
子供たちの絵をラッピングとして作品を募集
ラッピングしたバック車1台が、あった園児から中
台を新たに導入し、
学2年生まで21人の作
品を、アドルフ(患
同社では「昨年、働 那市大井町)の新人・
く家族に感謝し、会社 洲口洋仁(22)さん
に愛着を感じてもらわ が、先陣社員の協力を



7月24日、同社で行 吉村社長は「地球の
われたお披露目式で 未来を担う子供たちが
環境を大切にしてくれ
た子供たち
にお礼を述べ、今後幅広く作品を募
べ、日頃の、ラッピングカートを
協力で頒布 増やしていきたい」と
話をしました。
子供たちは
自分が描い
た絵がアプ
リントされた
バック車
の前で記念
撮影し、笑
顔を見せて
いました。



2021年8月7日
恵峰ホームニュース
掲載より

株式会社 中央物産 三尾泰一郎君

産業用蓄電システム事業拡大



エネマン
再生可能エネルギーの活用。
同社の蓄電システムは
用に向けて、工場や倉庫の
屋根に太陽光発電パネルを
「eneman」(エネマ
ン)ブランドで展開し
設置した企業は多いが、土
・日曜日など操業休止時に
は発電した電力が
余剰になる。従来
は電力会社に売電
していたが、買い
取り価格は低下傾
向。そこで、電力
をストックして自
社で活用できる蓄
電システムが注目
されている。
同社は、リチウ
ムイオン電池に電
力をストックする
蓄電システムの製
造販売会社とし
て、2015年に1
設立した。中央物
産は筆頭株主で43
%を出資する。事
業に開進して、同
社は経済産業省の
再生可能エネルギ
ーに関する実証実
験に参画してい
ました。

中央物産(本社津川市、三尾泰一郎社長)の関
連会社で蓄電システムの製造販売を手掛けるエネマ
ン(本社東京都千代田区三番町3の10、同社長、電
話03・6261・6484)は、蓄電システム事
業の拡大に取り組む。産業用中型蓄電システムの内容
を備えた「ロエネルキ」住
宅のニーズが高まってお
り、同社はV2Hシス
テムに乗り出す考え。V2
Hは電気自動車の電力を住
宅でも使えるシステムで、
V2H対応のインバーター
システムを取り組
む。
同社は近年、事業の拡大
を推進。産業用中型蓄電
システムは、既存製品の2倍
タイプを来年3月までに完
成させる考え。関連の展示
会に出展して積極的に市場
を拡大する。
三尾社長は「カーボニ
ユートラル、SDGs(持
続可能な開発目標)に対す
る企業の前向きな動きが加
わり、太陽光発電などの再
生可能エネルギーの有効活
用がクローズアップされ
ている。蓄電システムの開発
で幅広いニーズに応えたい

中・大型の新製品開発 住宅市場参入も検討

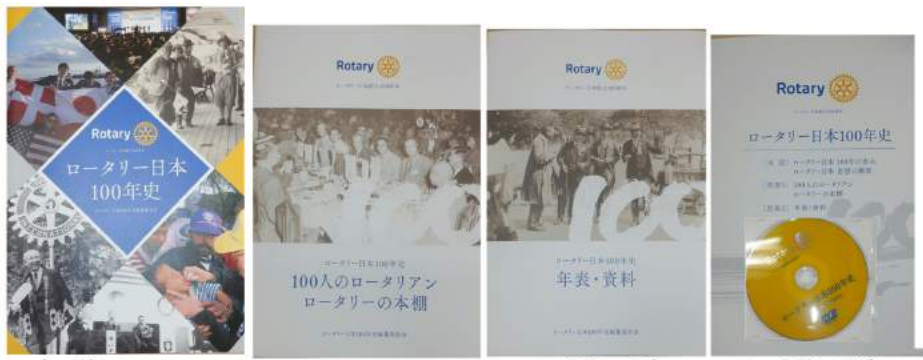


三尾泰一郎社長
再生可能エネルギーの活用。
同社の蓄電システムは
用に向けて、工場や倉庫の
屋根に太陽光発電パネルを
「eneman」(エネマ
ン)ブランドで展開し
設置した企業は多いが、土
・日曜日など操業休止時に
は発電した電力が
余剰になる。従来
は電力会社に売電
していたが、買い
取り価格は低下傾
向。そこで、電力
をストックして自
社で活用できる蓄
電システムが注目
されている。
同社は、リチウ
ムイオン電池に電
力をストックする
蓄電システムの製
造販売会社とし
て、2015年に1
設立した。中央物
産は筆頭株主で43
%を出資する。事
業に開進して、同
社は経済産業省の
再生可能エネルギ
ーに関する実証実
験に参画してい
ました。

2021年9月10日
中部経済新聞
掲載より

お知らせ

「ロータリー日本100年史」発刊



本誌 日本思想の潮流 | 100人のロータリアン | ロータリー日本年表・資料 | ロータリー日本創立100周年DVD

本誌では「ロータリー日本100年の歩み」として、日本のロータリー発展を物語仕立てで紹介するとともに、ロータリーの創始者ポール・ハリスの思想がどのように日本で広まっていったかを、100年史編纂委員長の神崎正陳氏(1994-95年度第2780地区ガバナー)が解説しています。
別冊では日本でロータリーの発展に寄与したロータリアン100人の功績を写真と併せて掲載。また日本のロータリーの父・米山梅吉をはじめ、ロータリーのリーダーたちの声・考えを掲載した「ロータリーの本棚」など、100年の歴史を読み解くと同時に、過去から現在に至るロータリアンの思いが伝わる内容となっています。

事務局に1セットありますので、ご覧になる事が出来ます。ご利用下さい。

【会報題字写真 9月の説明】

オーガスタの7番ホール。「パンパス」の愛称がある450ydのPAR4です。ストレートのパー4だが、ドライバーでの落としどころはフェアウェイが狭く絞られている。小さいグリーンを狙う打ち上げのセカンドは、タテの距離感が求められる。

お知らせ

ロータリーレート
2021年9月 110 円/米ドル
(8月 110円/米ドル)

8月度理事会（紙上）議事録

2021年8月26日（木）

Fax返信：齊藤 隆、佐藤好哉、田口義也、長野和夫、酒井康孝
山本亮、松田幸博、鳴海伸明、志津竜良、前田雅生
後藤大作、坂巻裕史、桂川邦俊、鈴木康之

1. 議題

- 1) 三重RC訪問について /国際交流委員会
現状、訪台は難しい状況ですが、9月16日（木）に実施の有無を判断します。実施する事になれば、その時点で参加者の募集を行います。 ☆承認
- 2) 9月、10月の例会プログラムについて /例会運営委員会
9月2日（木）普通例会「卓話」 /社会奉仕委員会担当
後藤大作社会奉仕委員長
「中津川RCの社会奉仕事業と今年の取り組みについて」
7日（火）ガバナー公式訪問3RC合同例会
（ホスト：恵那RC） 会長/親睦委員会担当
場所：恵那峡グランドホテル
食事：11:30～12:30 例会：12:30～13:30
ガバナー会長幹事懇談会：13:45～15:00
※上記の例会（9月2日木曜日、9月7日火曜日）は中止とします
16日（木）中津川センターRCとの合同例会
（ホスト：中津川RC） 会長/親睦委員会担当
場所：パルティールプラス・パルティールA I
例会：18:30～18:55 講演会：18:55～19:25
※後日16日（木）2RC合同例会は中止にしました。
23日（木）法定休日（秋分の日）
30日（木）普通例会「卓話」
情報・研修委員会担当
山本 亮君 「最新弁護士業界事情」
※後日30日（木）普通例会は中止にしました。
10月7日（木）特別休会
14日（木）普通例会「卓話」 /米山奨学委員会担当
波多野一夫君
「中津川RCにおける米山奨学事業の歴史と現状」
21日（木）普通例会「卓話」 /国際交流委員会担当
三尾 泰一郎君
「中国・台湾とのビジネスで学んだこと」
28日（木）11/7（日）ふるさとじまん祭に移動
（東美濃ふれあいセンター入口11:00～） ☆承認

2. 報告事項

- 1) 9月、10月定例理事会について
9月度 定例理事会 9月30日（木）13:35～2F小会議室にて
※リモート会議に変更
10月度 定例理事会 10月21日（木）13:35～2F小会議室にて
- 2) 地域協賛事業費について
公益社団法人ぎふ犯罪被害者支援センターに、犯罪被害者支援費10,000円を支出しました。
- 3) クラブ行事について
・9月 2日（木）第1回CLP委員会13:35～2F小会議室にて
※10月14日（木）13:35～に延期
・9月19日（日）第1回親睦ゴルフコンペ 9:52スタート
ユージュリー中津川ゴルフ倶楽部
・10月14日（木）第1回IDM 木曾路 18:30～
・パスト会長会議 ※日時未定
- 4) 地区等行事について
・10月 7日（木）岐阜東濃G IM（ホスト：瑞浪RC）14:00～
場所：ベルフラワーCC クラブハウス
※中止
・10月17日（日）第2回地区財団研修セミナー ※詳細未定
・東濃G第1回会長・幹事・事務局連絡会議 ※日時未定

今後の例会予定

- 9月23日（木）法定休日（秋分の日）
30日（木）普通例会「卓話」 情報・研修委員会担当
山本 亮君 「最新弁護士業界事情」
→コロナ感染拡大により中止
※9月度定例理事会 13:30～ ZOOM会議に変更
10月 7日（木）特別休会
14日（木）普通例会「卓話」 米山奨学委員会担当
波多野一夫君
「中津川RCにおける米山奨学事業の歴史と現状」
※ハイブリット例会

委員会その他の行事予定

- 9月19日（日）64期第1回親睦ゴルフコンペ
ユージュリー中津川ゴルフ倶楽部
10月 7日（木）東濃グループIM→※中止
14日（木）第1回CLP委員会委員会
商工会議所2F会議室 13:35～
14日（木）第1回IDM 木曾路 18:30～
17日（日）第2回地区財団研修セミナー
オンラインセミナー 13:00～

東濃8クラブ行事予定

- ・中津川センターロータリークラブ
9月20日（月）法定休日
- ・瑞浪ロータリークラブ
9月17日（金）緊急事態宣言により休会
- ・多治見リバーサイドロータリークラブ
9月21日（火）コロナ感染拡大により休会
28日（火）移動例会 オースタット国際ホテル
コロナ感染拡大により休会
- ・土岐ロータリークラブ
9月20日（月）法定休日
- ・恵那ロータリークラブ
9月21日（火）祝日のある週の為休会
28日（火）緊急事態宣言延長により休会
- ・多治見西ロータリークラブ
9月23日（木）法定休日
30日（木）特別休会
- ・多治見ロータリークラブ
9月22日（水）規定により休会
29日（水）コロナ感染予防の為休会



9月中旬 新城市 四谷の千枚田 撮影 原 眞平君